

奈良の丘だより

横浜市立奈良の丘小学校

学校教育目標

6月号

笑顔いっぱい チャレンジいっぱい奈良の丘

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/naranooka>

自分の命を守るための学習を

副校長 水元 健太

若葉がまぶしく、初夏の訪れを感じる季節となりました。今年度着任いたしました副校長の水元です。保護者の皆様や地域の皆様と一緒に、奈良の丘小の子どもたちを育てていきたいです。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、そんなさわやかな青空のもと5月12日（火）に1年生と3年生を対象に、交通安全教室が行われました。当日は、青葉警察署の皆様、神奈川県交通安全協会の皆様を講師としてお迎えし、専門的な立場からご指導いただきました。また、奈良の丘サポート様の呼びかけにより集まってくださったボランティアの皆様にもご協力いただき、子どもたちを温かく見守りながら教室を支えていただきました。

1年生は、安全な歩行の仕方について学びました。横断歩道を渡る際の確認の大切さや、道路に潜む危険について、実際の動きを交えながら確認しました。特に、駐車している車の陰から急に車道へ出ないことや、道路を歩く際には周囲をよく見ることなど、車道に出る場面で気をつけることについても学びました。入学して間もない子どもたちですが、真剣な表情で話を聞き、一つひとつ丁寧に取り組む姿が印象的でした。3年生は、自転車の安全な乗り方について学習しました。自転車は便利な乗り物である一方、乗り方を誤れば、自分だけでなく相手を傷つけてしまうこともあります。4月から始まった自転車に関する新しいルールについても確認しながら、発進前の確認や交差点での安全確認など、普段何気なく乗っているからこそ大切にしたい基本を、改めて学ぶ機会となりました。

私自身、以前に「人間の脳は豆腐と同じくらい柔らかい」という話を聞き、強く印象に残っています。ほんの一瞬の事故でも、頭に強い衝撃を受ければ取り返しのつかないことになる。だからこそ、ヘルメットは“かぶった方がよいもの”ではなく、“命を守るために必要なもの”なのだと改めて感じました。

交通ルールを守ることは、自分自身の命だけでなく、周囲の人の命を守ることにもつながります。今回学んだことを日々の生活の中で実践し、子どもたちが地域の中で安全に過ごしていけることを願っています。

